

2016年7月13日

各 位

eワラント証券株式会社

任天堂株の急騰により14日間で102.3倍の上昇を記録
任天堂コールeワラントが歴代8位*1となる上昇
 個人投資家による任天堂を対象とするeワラントの取引が活況

eワラント証券株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:ジョン・フー、以下「当社」という。)は、任天堂株を対象とするコール型eワラントの一部が**歴代8位*1**となる上昇を記録しましたので、お知らせ致します。

7月7日に米国でリリースされたスマートフォン(スマホ)ゲーム『Pokémon GO(ポケモンGO)』が米国で爆発的な人気となり、ゲームを手掛ける株式会社ポケモンを持ち分法適用会社とする任天堂の株式は7月11日には前日比25%高となるなど急騰しました。

任天堂株の上昇に伴い、任天堂株を対象とするコール型eワラントも急騰し、任天堂 コール第225回というeワラントは**6月28日から7月12日の変動率が102.3倍**となる驚異的な値上がりとなり、2011年の当社営業開始から歴代8位*1にランクインする上昇となりました。

現物株式を購入するには200万円超の資金が必要な任天堂株にも、eワラントであれば代替的に数千円から数万円程度の資金から代替的に投資することができます。またレバレッジ(テコの効果)がありますので、現物株よりも大きな値動きとなります。eワラントの取引は個人投資家が中心と考えられますが、任天堂株の急騰を受けて、少額から手掛けられる任天堂株を対象としたeワラントの取引は7月11日と12日の2日間だけで7月4日の週の35倍超*2となるなど、お取引が活発化しています。

*1 2011年8月8日～2016年7月12日の当社測定の当社内上昇ランキング *2 想定元本ベース

【2011年8月8日～2016年7月12日の上昇ランキング】

順位	銘柄	上昇率	期間中最安値 (販売価格、日付)		期間中最高値 (買取価格、日付)	
1	ディー・エヌ・エー コール第58回	+149.7倍	0.03	2015/03/13	4.49	2015/04/06
2	ニアピン米ドルr2第590回	+135.4倍	0.52	2012/11/16	70.43	2013/03/11
3	ニアピン日経平均r250第1046回	+129.5倍	0.38	2014/10/16	49.21	2014/12/08
4	ソニー コール第210回	+126.0倍	0.04	2013/01/09	5.04	2013/02/07
5	ニアピン日経平均r250第1045回	+112.3倍	0.42	2014/10/16	47.18	2014/12/08
6	ニアピン米ドルr2第710回	+111.3倍	0.38	2014/10/16	42.28	2014/12/01
7	TOPIX コール第202回	+107.0倍	0.09	2012/11/13	9.63	2013/05/07
8	任天堂 コール第225回	+102.3倍	0.04	2016/06/28	4.09	2016/07/12
9	英ポンド ポンド高(コール)型第228回	+99.0倍	0.04	2013/04/04	3.96	2013/04/09
10	ソニー コール第212回	+90.8倍	0.18	2012/12/04	16.34	2013/05/22
11	日経平均 コール第770回	+87.7倍	0.20	2012/11/13	17.53	2013/05/07
12	パナソニック コール第143回	+84.0倍	0.05	2012/11/15	4.20	2013/02/07
13	ユーロ ユーロ高(コール)型第307回	+82.7倍	0.07	2012/11/13	5.79	2013/02/06
14	ニアピン米ドルr2第591回	+82.1倍	0.38	2012/11/16	31.21	2013/03/08
15	TOPIX コール第201回	+78.5倍	0.25	2012/11/13	19.63	2013/05/07

一般にeワラントの取引は、株式などの投資対象そのものを売買するよりも、ハイリスクハイリターンとなります。特に価格の低いeワラントへの投資は、投資元本のすべてを失う可能性が高くなるため、eワラント初心者の方には、目安として販売価格が3円以上のeワラントがお勧めです。一方で、短期間に投資対象が大きく動いたときには、低価格のeワラントは非常に大きな値動きをすることがあります。

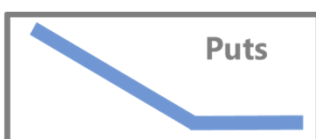
eワラントについて

数千円からレバレッジ投資が可能なカバードワラントという金融商品取引法上の有価証券です。ゴールドマン・サックスが2000年に開発・導入し、2011年8月からはeワラント証券が運営を引き継いでいます。レバレッジ投資が可能でありながら損失限定（投資した資金以上の損失はない）という特長があり、レバレッジ水準は国内外の個別株式・株価指数を対象原資産とする銘柄で2倍～20倍程度、為替を対象原資産とする銘柄で2倍～50倍程度です。eワラントは、株式会社SBI証券、EVOLUTION JAPAN証券株式会社、楽天証券株式会社(50音順)にてお取引ができます。

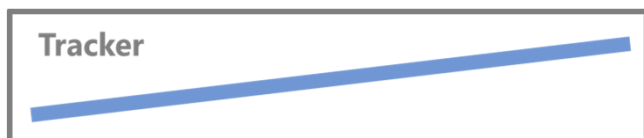
eワラントのラインナップ



①コール/プット 一般に、対象原資産が上昇するとコールが上昇、対象原資産が下落するとプットが上昇。数日～数週間の投資向き。



②ニアピン 将来の相場水準を予想して投資するため、膠着相場も投資機会にすることが可能。予想的中またはナイスアプローチで受取金発生。



③トラッカー 指数、指標等に連動する投資成果を目指すタイプ。ETF、ETNと類似の商品性をもつ。レバレッジ無しのため中長期の投資向き。



④レバレッジトラッカー（プラス5倍・マイナス3倍）ブルベア投信・レバレッジETFの弱点を改良した商品性を持つ。数日から数ヶ月の投資向き。

主な投資対象

国内個別株式／外国個別株式／株価指数／外国為替相場／コモディティ（商品相場）／バスケット…
eワラントに投資することによって、これらの原資産に手軽に投資が始められます。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

広報室

TEL: 03-5781-8351 FAX: 03-5781-8339 E-MAIL: info@ewarrant.com

手数料およびリスクの説明

eワラント（カバードワラント）は、対象原資産である株式・株価指数、預託証券、通貨（リンク債）、コモディティ（リンク債）の価格変動、時間経過（一部の銘柄を除き、一般に時間経過とともに価格が下落する）や為替（対象原資産が国外のものの場合）など様々な要因が価格に影響を与えるので、投資元本の保証はなく、投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります（ただし、eワラントの価格が極端に低い場合には、対象原資産の値動きにほとんど反応しない場合があります）。さらに、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。

取引委託手数料は無料（0円）です。お客様の購入価格と売却価格には価格差（売買スプレッド）があります。
eワラント証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2526号 加入協会：日本証券業協会